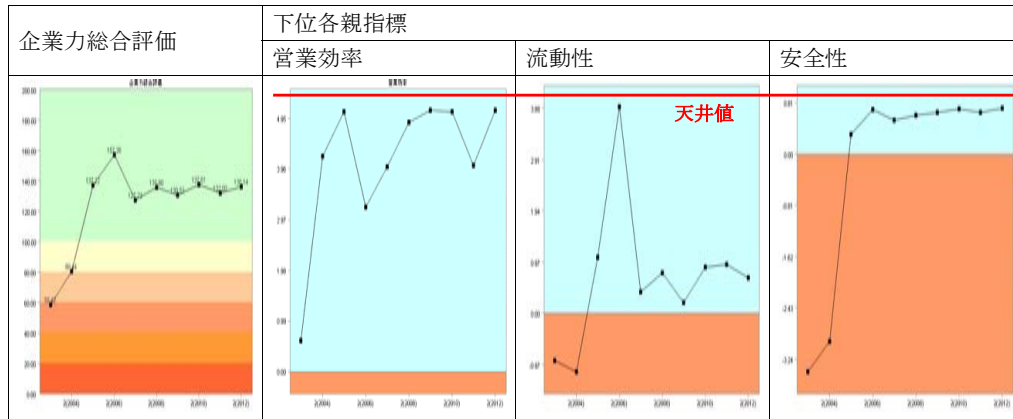


今回は、居酒屋チェーンを展開する株式会社一六堂を分析しました。ビジネス街、ターミナル駅周辺を中心に店舗展開し、戦うビジネスマンに「安らぎの場」「明日への活力の場」を提供しています。異業種から飲食業へ新規参入した会社ですが、先入観のない経営で急成長しました。

2003 年から 2012 年 2 月期までの 10 年間を見てみましょう。



企業力総合評価は、2003 年から 2006 年にかけて急成長しています。その要因は営業効率（儲かるか指標）の急成長です。それに乗って流動性（短期資金繰り）も上昇し、その後下落して横ばい。安全性（長期資金繰り）は上昇した後、ほぼ天井値で安定しています。

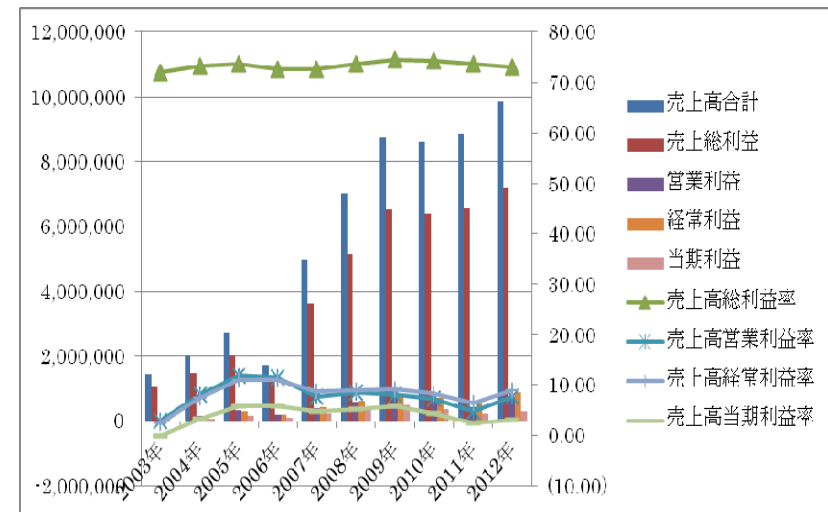
営業効率をよく見ると面白いことがわかります。2003 年から 2006 年に急上昇し、天井値にほぼ到達すると、一旦下がって、すぐに V 字を描いてまた天井値に近づき、ほぼ到達すると、また下がって V 字を描いて天井値へ。これを繰り返しています。まるで、上がることを前提に下げているかのような逞しさです。

㈱一六堂は、1995 年 1 月、資本金 1,000 万円の時計販売業の会社としてスタートしました。翌年、飲食店経営に着手し、2003 年、新潟県で 2 つの漁港と 1 つの市場にて「買参権」を取得、その後、次々と買参権を増やしていきました。これにより、漁港で鮮魚を直接買い付けたり、中央卸売市場でセリに参加して直接購入したりすることができるようになりました。買参権を持たない同業他社は、一般の物流経路(\*)を通らなければなりません。「買参権の取得」という先入観のない発想で、新鮮で安全・安心な素材を仕入れ、利益率の点でも圧勝できる仕組みを手に入れたのです。

(\*)一般の物流経路（鮮魚の場合）  
漁港（買参権） → 地方卸売市場 → 中央卸売市場（築地） → 問屋 → 店舗

営業効率に関する財務数値を見てみましょう。

	単位:千円・%									
	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
売上高合計	1,435,829	2,013,621	2,744,561	1,729,422	4,991,701	6,994,640	8,776,508	8,606,877	8,862,556	9,860,059
売上総利益	1,033,927	1,476,581	2,021,563	1,256,165	3,625,304	5,162,146	6,536,137	6,399,789	6,540,145	7,210,232
売上高総利益率	72.01	73.33	73.66	72.63	72.63	73.80	74.47	74.36	73.80	73.13
営業利益	40,587	161,698	323,880	197,410	378,214	596,020	705,131	626,706	426,692	760,409
売上高営業利益	2.83	8.03	11.80	11.41	7.58	8.52	8.03	7.28	4.81	7.71
経常利益	35,389	151,298	303,786	189,220	432,111	625,486	798,350	719,249	562,065	882,320
売上高経常利益	2.46	7.51	11.07	10.94	8.66	8.94	9.10	8.36	6.34	8.95
当期利益	-2,114	64,253	159,300	99,047	241,606	362,168	501,422	366,030	213,267	309,470
売上高当期利益	-0.15	3.19	5.80	5.73	4.84	5.18	5.71	4.25	2.41	3.14



グラフにするとわかりやすいですね。売上高総利益率（グラフの▲マーク）に注目です。売上高が何倍になろうとも、売上高総利益率は常に 73%前後で、ブレていません。これが高くないと、あとが苦しくなる場合が多いですが、逆に言うと、ここでしっかり利益を確保すれば、あとはその時々の戦略を展開できるのです。

**まとめ** ㈱一六堂の社長の言葉、「嘘をつくな！ずるい事をするな！約束を守れ！ただそれだけがいい。」シンプルでブレない思いが伝わってきます。その思いが数字に表れているようです。

**編集後記** 滋賀県に猿木神社という所があります。名前が同じですが関係はわかりません。もしかしらご先祖様？ 毎年夏になるとお参りして、好き勝手なことをお願いしています♪  
**文責MS**  
〒556-0005 大阪市浪速区日本橋 4-9-21 SARUKIビル 4F 猿木真紀子税理士事務所  
Tel. 06-6631-4570 Fax. 06-6631-7970 info@saruki-tax.jp http://www.saruki-tax.jp